



2025 年 11 月 26 日

各 位

会 社 名 旭 情 報 サ ー ビ ス 株 式 会 社  
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 濱 田 広 徳  
(コード番号 9799 東証スタンダード)  
問 合 せ 先 取 締 役 常 務 執 行 役 員 宮 下 勇 人  
管 理 本 部 長  
(TEL : 03 - 5224 - 8281)

### 機関投資家・アナリスト向け決算説明会資料の公開に関するお知らせ

当社は、機関投資家・アナリスト様に向けて、2026年3月期 中間期決算説明会を開催し、代表取締役社長濱田 広徳より、以下の内容をご説明しましたので、資料の公開をします。

#### 記

##### 1. 日時

2025 年 11 月 26 日（水）11:00～12:00

##### 2. アジェンダ

- I 2025 年 3 月期 中間期決算
- II 2026 年度 3 月期の見通し
- III 中期経営計画（2026 年 3 月期～2028 年 3 月期）

#### <添付資料>

2026 年 3 月期 中間期決算説明会資料

以 上

2026年3月期 中間期決算  
**決算説明会資料**

2025年11月26日



東京証券取引所 | スタンダード市場  
証券コード | 9799



# Agenda

**I**

**2026年3月期 中間期決算**

**II**

**2026年3月期の見通し**

**III**

**中期経営計画  
(2026年3月期～2028年3月期)**

**IV**

**ご参考:データ資料**

# Agenda

- I** 2026年3月期 中間期決算
- II** 2026年3月期の見通し
- III** 中期経営計画  
(2026年3月期～2028年3月期)
- IV** ご参考:データ資料

2026年3月期  
中間期決算

## 業績ハイライト

売上高 8,117百万円

前年同期比 +4.8%

営業利益 714百万円

前年同期比 +4.8%

## 事業環境

顧客の事業拡大や人手不足解消に向けた戦略的なIT投資が活発化しており、AIやクラウドサービス、セキュリティ対策、RPA等のDX推進をはじめ、従来型のシステム刷新の需要が拡大

## 業績

売上高・営業利益ともに堅調に推移し、前年同期比で増収増益

## 2026年3月期

## 見通し

## 業績見通し

期初の予想より変更はなく、16期連続の増収増益を目指す

## 株主還元

- ・中間配当金は期初の予想どおり16円
- ・5億円を上限とする自己株式取得を実施(取得完了後消却)  
期間:2025年11月6日~2026年6月23日まで



## 前年同期比で増収増益を達成

### 売上高

DX推進や従来型システムの刷新に関連する需要を軸に売上が伸長  
主に自動車関連や金融・保険等の分野における受注が拡大

### 営業利益

技術者を確保するための採用強化や教育投資及び賃金改善、オフィス環境の整備  
案件獲得や契約料金の改善による収益力の向上

	前 期 2025年3月期 中間期		当 期 2026年3月期 中間期		
	実績	期初予想	実績	前年同期比	予想比
売上高(百万円)	7,743	8,260	8,117	+4.8%	△1.7%
営業利益(百万円)	681	698	714	+4.8%	+2.3%
営業利益率	8.8%	8.5%	8.8%	—	—
経常利益(百万円)	687	713	740	+7.8%	+3.9%
経常利益率	8.9%	8.6%	9.1%	—	—
中間純利益(百万円)	468	499	539	+15.3%	+8.1%

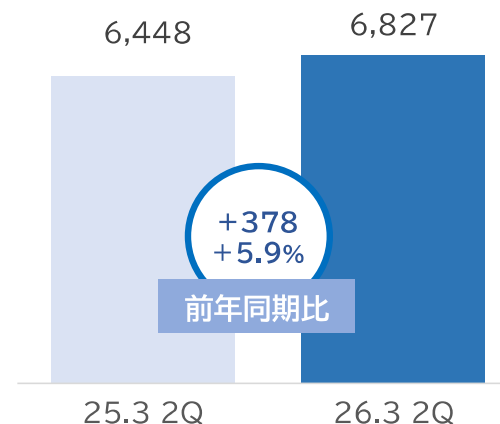
## 事業部門別売上高(ネットワークサービス)



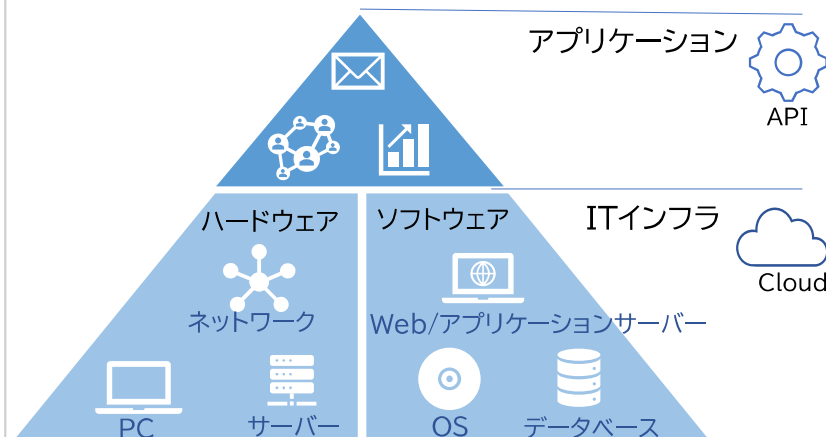
## ネットワークサービス

売上高 6,827百万円 (売上構成比 84.1%)

- ・製造業(自動車・自動車関連)におけるクラウド移行案件の獲得
- ・通信業におけるセキュリティ需要拡大に伴う案件増
- ・公共におけるネットワーク分野の案件獲得



単位:百万円



## 多様なITインフラニーズを幅広くサポート

構築・運用設計	インフラ、ネットワーク構築など
システム運用管理	運用プロセス、サービスレベル管理など
セキュリティ	CSIRT、SOCなど
サービスデスク	コールセンター、ユーザーサポート
監視オペレーション	ITインフラ監視など

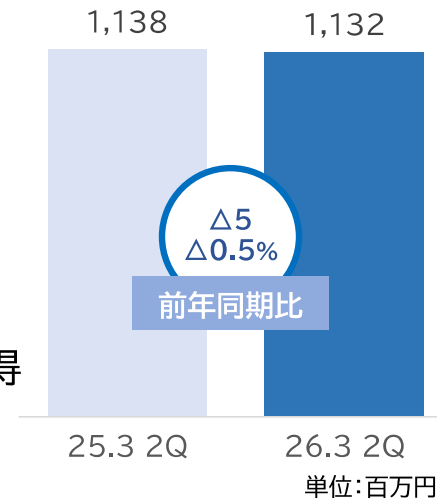
## 事業部門別売上高(システム開発)



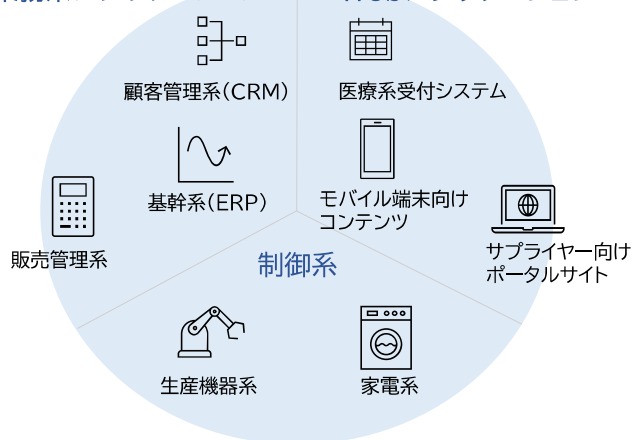
## システム開発

売上高 1,132百万円 (売上構成比 14.0%)

- ・運輸業における一部の案件が終了し運用工程へ移行
- ・金融業におけるノーコード/ローコード開発の受注拡大
- ・保険業における汎用系からネットワーク系システムへの移行案件の獲得



## 業務系アプリケーション

企画・設計・開発に至るまで  
幅広く柔軟にサポート

WEB アプリケーション開発

Webブラウザ上で動作するアプリケーションの開発

制御系開発

デジタル製品を中心とした組込プログラムの開発

業務系アプリケーション  
開発

業種や分野ごとの開発

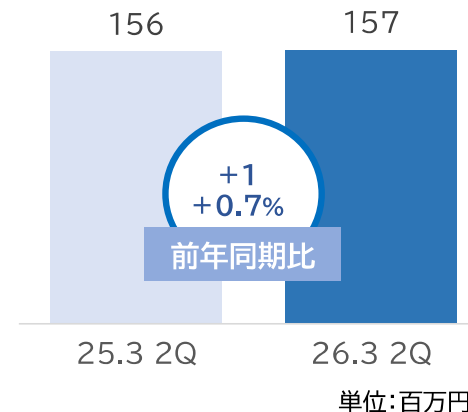
## 事業部門別売上高(システム運用)



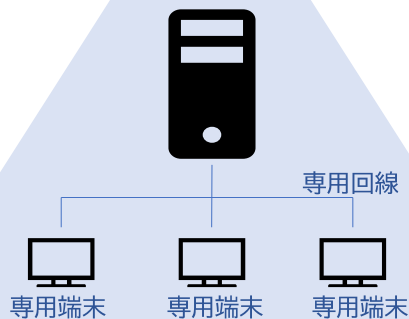
## システム運用

売上高 157百万円 (売上構成比 1.9%)

- ・技術者のネットワーク系技術への移行を推進。
- ・一部案件で契約料金が改善された結果、増収。



ホストコンピュータ



## ホストコンピュータの安定運行をサポート

システムの保守・運用・管理

システムの起動・停止からJOBの実行・監視、トラブル対応

ソフトウェアのメンテナンス

スケジュールの確認・調整やアップデート

運用構築支援

システムの起動・停止やJOBの実行などのオペレーションを構築

システムの運用改善

安定運用や確実な情報セキュリティに向けた改善提案

## 取引先企業の業種別売上高



製造業(自動車・自動車関連)

インフラ運用などCAD関連で受注拡大、クラウド移行案件の獲得

金融・保険業

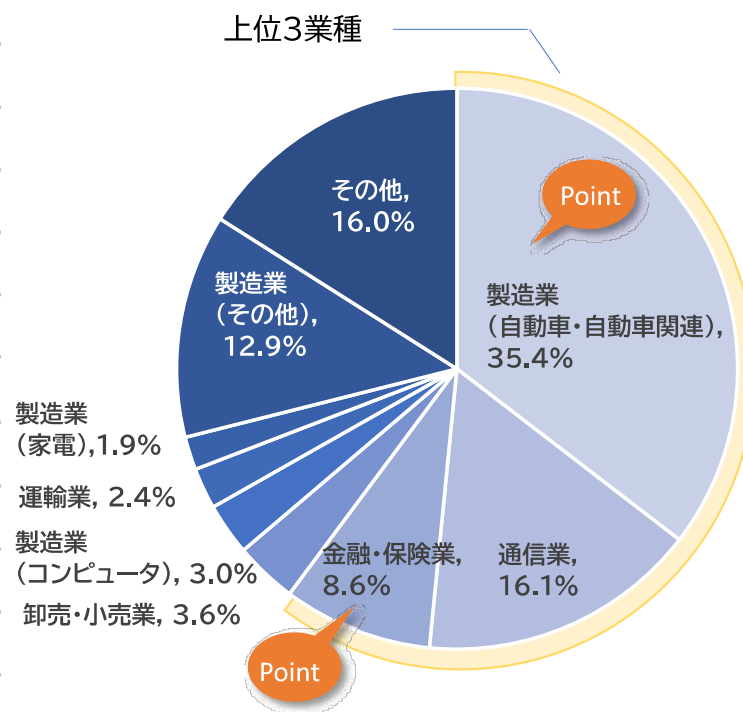
ノーコード/ローコード開発の受注増や顧客の拠点拡大に関する案件の獲得

## 2026年3月期 中間期

&lt;エンドユーザ業種&gt;

## 業種別売上構成比

単位:億円	売上高	前年比	構成比
製造業	43.2	+4.3%	53.2%
自動車・自動車関連	(28.7)	(+4.0%)	(35.4%)
家電	(1.5)	(-1.8%)	(1.9%)
コンピュータ	(2.4)	(+11.0%)	(3.0%)
その他	(10.4)	(+4.7%)	(12.9%)
通信業	13.0	+1.8%	16.1%
金融・保険業	7.0	+11.7%	8.6%
卸売・小売業	2.9	+6.0%	3.6%
運輸業	1.9	+0.9%	2.4%
その他	13.0	+6.4%	16.0%
合計	81.1	+4.8%	100.0%





## 持続的な企業価値向上に向けて様々な取り組みを推進

### 事業戦略の推進

DX・ITフェアの出展  
当社プロダクト「RPAWorkshop」を紹介



### サステナビリティの推進

水田オーナーズクラブに参画  
水田保全活動と収穫米の寄付



えるぼし(3段階目)の取得  
女性が活躍している  
企業として認定



### 従業員エンゲージメントの向上

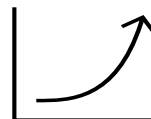
制度改革と環境整備  
多様な働き方を促進

- ・リモートワーク制度
- ・スライドワーク制度
- ・ドレスコードフリー



処遇改善  
昇給と資産形成

- ・ベースアップ
- ・従業員向け  
株式交付信託の導入



大阪オフィスの移転  
快適に働けるオフィス空間を整備



# Agenda

- I** 2026年3月期 中間期決算
- II** 2026年3月期の見通し
- III** 中期経営計画  
(2026年3月期～2028年3月期)
- IV** ご参考:データ資料



2025年5月1日発表の通期業績予想に変更はありません。

16期連続  
増収増益へ

	2025年3月期 実績	2026年3月期 予想	増減額	増減比
売上高(百万円)	15,820	 16,950	+1,129	+7.1%
営業利益(百万円)	1,585	 1,700	+114	+7.2%
営業利益率	10.0%	10.0%	—	0.0pt
経常利益(百万円)	1,611	 1,729	+117	+7.3%
経常利益率	10.2%	10.1%	—	△0.1pt
当期純利益(百万円)	1,189	 1,210	+20	+1.7% (※1)

(※1)2025年3月期は、賃上げ促進税制による法人税の税額控除がありましたが、不確定要素が多いため業績予想に見込んでおりません。



## 基本方針

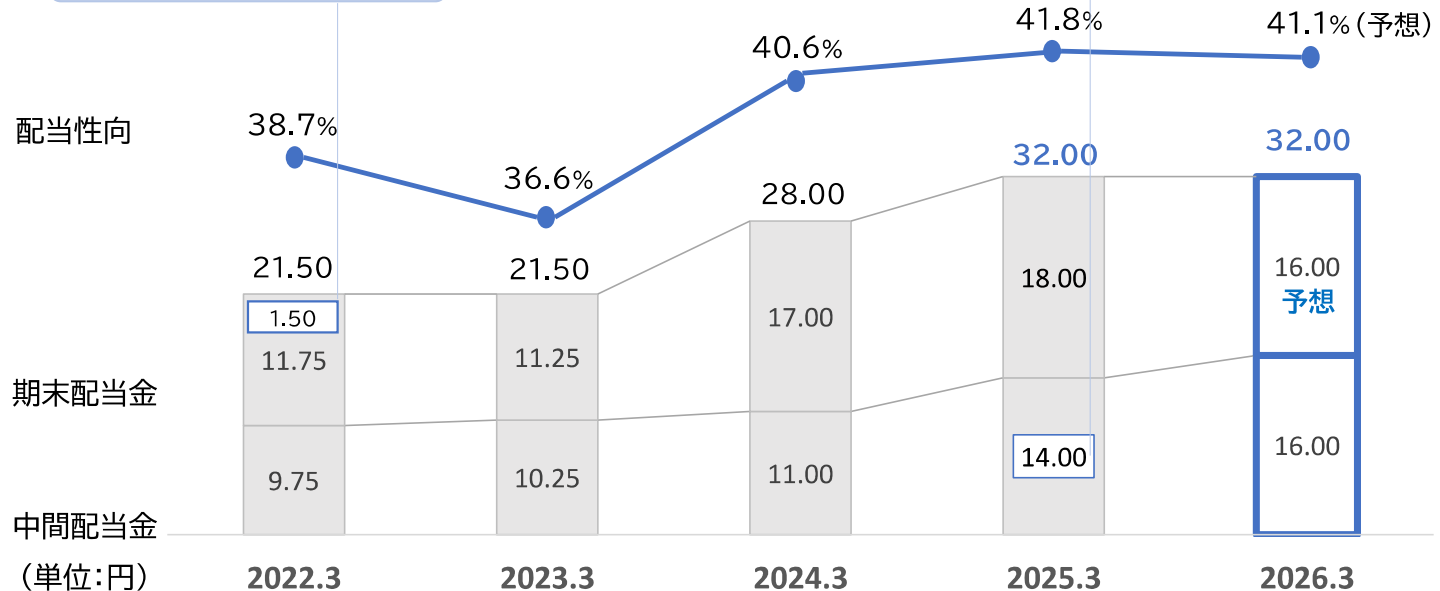
- ・配当性向40%以上を継続し株主還元の充実を目指す
- ・業容・業績の拡大とともに安定的かつ継続的に行う



うち、創立60周年記念配当



株式分割と株主優待制度の拡充 ※1

自己株式  
取得

- ・株式の種類：当社普通株式
- ・株式の総数：350,000 株(上限) ※2
- ・株式取得価額の総額：500 百万円(上限)
- ・期間：2025年11月6日～2026年6月23日

取得  
全株式数自己株式  
の消却

- ・消却方法 資本剰余金からの減額
- ・消却予定日 2026年6月30日

※1 上記のグラフは、2022年3月期の期首に株式分割が行われたと仮定して、1株当たりの配当金を記載

※2 発行済株式総数(自己株式を除く)に対する割合 2.25%

# Agenda

I

2026年3月期 中間期決算

II

2026年3月期の見通し

III

中期経営計画  
(2026年3月期～2028年3月期)

IV

ご参考:データ資料

# 長期経営目標



2035年3月期 売上高500億円を目指す

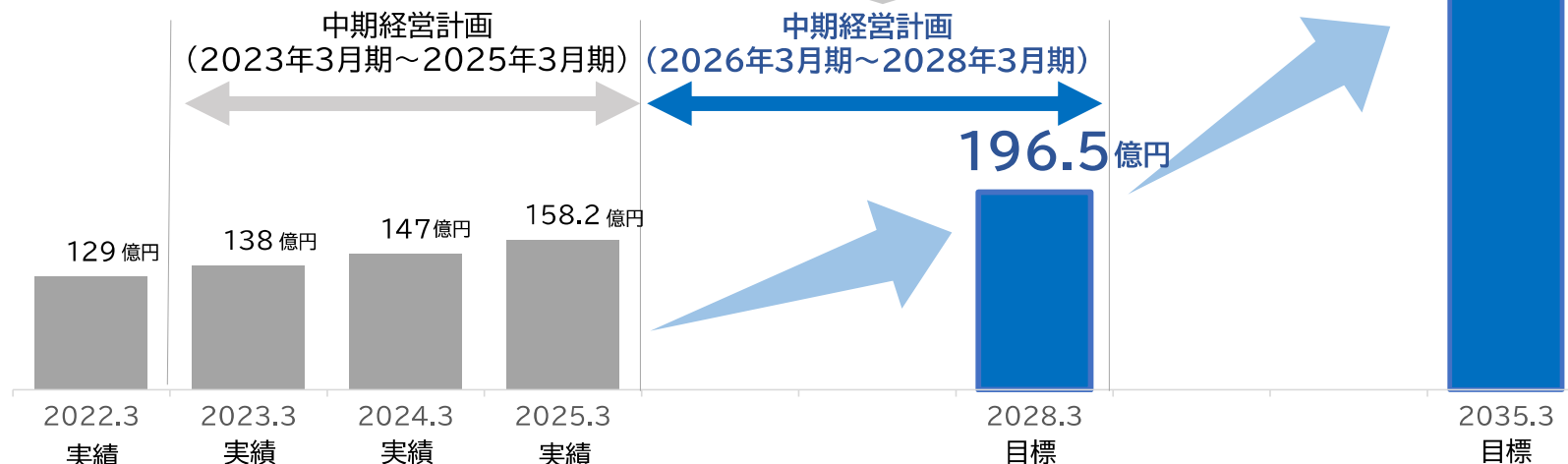
長期目標を見据えて中期的な課題解決に取り組む

既存事業	事業拡大・収益力の強化
新規事業	既存事業以外の収益基盤の確立
M&Aおよび 資本・業務提携	企業成長の加速

2035年3月期  
経営数値目標

売上高  
500 億円

2035年3月期への地盤固め



# 資本コストと株価を意識した経営



資本効率の改善ならびに持続的な利益成長を通じて  
市場からの評価を一層高め企業価値の向上を目指す

主な取組内容		2028年3月期 目標
収益基盤の強化	<ul style="list-style-type: none"> <li>・付加価値向上に向けた投資               <ul style="list-style-type: none"> <li>▶人材・DX推進への継続的な投資</li> <li>▶新たな事業戦略の検討・推進</li> <li>▶オフィス環境の改善に向けた設備投資</li> </ul> </li> <li>・M&amp;Aおよび資本・業務提携を通じた戦略的投資</li> </ul>	成長投資 42億円以上
安定的な 株主還元の継続	<ul style="list-style-type: none"> <li>・配当性向40%以上の継続</li> <li>▶経営基盤の強化と長期的な収益向上を維持しつつ、 安定的かつ継続的に実施</li> </ul>	ROE 12.0% 以上
IR活動の強化	<ul style="list-style-type: none"> <li>・積極的に株主との対話を実施</li> <li>・機関投資家、個人投資家向けの説明会の実施</li> <li>・サステナビリティ情報や非財務情報の充実</li> </ul> ※当社の株主・投資家との対話の方針は、 <a href="#">当社ホームページ</a> をご確認ください。	PBR 1.5倍 以上

将来のキャッシュ・フロー成長を支える無形資産(人材・DX推進)への資源配分を継続的に実施



# 中期経営計画の定量目標



## 2035年度 売上高500億円を目指し、更なる企業価値の向上を図る

(百万円)	2025年3月期 実績	成長率	2028年3月期 目標
売上高	15,820	24.2%	▶ 19,650
営業利益	1,585	24.0%	▶ 1,965
営業利益率	10.0%	—	10.0%
ROE	10.5%	—	12.0%以上
PBR	1.3倍	—	1.5倍以上
配当性向	41.8%	—	40%以上

※本中期経営計画における業績目標には、将来的なM&Aによる売上高および利益の寄与は織り込んでおりません。

# Agenda

I

2026年3月期 中間期決算

II

2026年3月期の見通し

III

中期経営計画  
(2026年3月期～2028年3月期)

IV

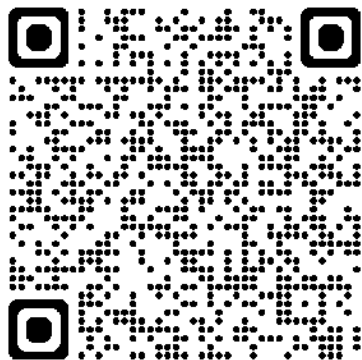
ご参考



本日は、「2026年3月期 中間期決算の決算説明会」にご出席いただき、まことにありがとうございました。

今後のIR活動の参考にさせていただきますので、よろしければアンケートにご回答ください。

QRコードからもアンケートへのご回答が可能です。



旭情報サービス株式会社  
公式マスコットキャラクター

「ふくーたん博士」



ASAHI INTELLIGENCE SERVICE



## ICT社会の発展を価値ある「サービス」と「人」で支える 旭情報サービス株式会社

### 企業理念

旭情報サービスは  
生き生きとした人づくりに基づき  
創意工夫とたゆまぬサービス改善により  
情報社会の健全な発展に貢献します。



公式マスコットキャラクター  
「ふくーたん博士」



### 概要

設立	1962年8月7日
資本金	7億3,336万円
社員数	1,997名(2025年9月末現在)
本社	東京都千代田区丸の内 1丁目7番12号 サピアタワー11階
オフィス	東京・横浜・名古屋・大阪
事業部門	・ネットワークサービス部門 ・システム開発部門 ・システム運用部門

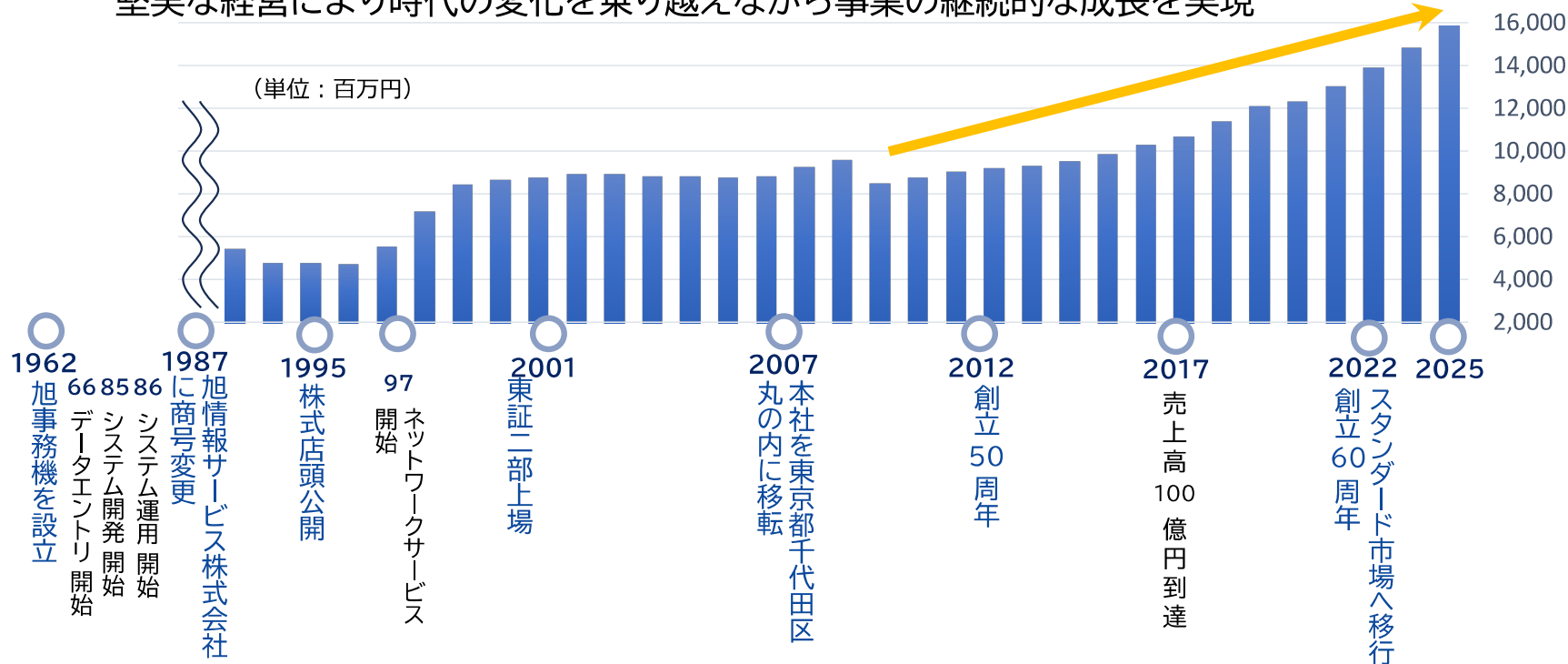
# IV 当社のあゆみ

ご参考



## 主な沿革と売上高の推移

堅実な経営により時代の変化を乗り越えながら事業の継続的な成長を実現



バブル崩壊

分散型システム  
ネットワーク化

ITバブル崩壊

インターネット  
利用の拡大

リーマンショック

クラウドコンピューティングと  
IoT、AIの時代到来

コロナショック



		2025年3月期中間期	2026年3月期中間期
売上高 (前期比)	百万円	7,743	8,117
	%	+7.7	+4.8
営業利益 (前期比)	百万円	681	714
	%	+14.4	+4.8
経常利益 (前期比)	百万円	687	740
	%	+12.8	+7.8
中間純利益 (前期比)	百万円	468	539
	%	+12.9	+15.3
1株当たり中間純利益	円 銭	30.12	34.72

		2025年3月期	2026年3月期中間期
総資産	百万円	14,645	14,876
純資産	百万円	11,684	11,983
自己資本比率	%	79.8	80.6
1株当たり純資産	円 銭	751.64	770.70

- ・2024年10月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり中間純利益や1株当たり純資産を算定しております。
- ・従業員向け株式交付信託が保有する株式数(300,000株)は、1株当たり中間(当期)純利益の算定上、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております。

## 2026年3月期 中間期決算 貸借対照表



(単位:百万円)	前事業年度 (2025年3月31日)	当中間会計期間 (2025年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産	10,435	10,095
現金及び預金	6,697	6,055
その他	3,737	4,039
固定資産	4,210	4,780
有形固定資産	55	102
無形固定資産	22	19
投資その他の資産	4,132	4,658
資産合計	14,645	14,876
<b>負債の部</b>		
流動負債	2,872	2,786
短期借入金	210	210
その他	2,662	2,576
固定負債	88	105
負債合計	2,961	2,892
<b>純資産の部</b>		
株主資本	11,562	11,827
評価・換算差額等	121	156
純資産合計	11,684	11,983
負債純資産合計	14,645	14,876



当社はビジョン”ICT社会の発展を価値ある「サービス」と「人」で支える”の実現に向けて、2026年3月期 重点施策の進捗を策定しました。  
「変革と共創で未来を創る」をスローガンに、顧客の課題解決への貢献をし、顧客とともに成長するソリューションパートナーを目指します。



## 中期経営計画

2026年3月期～2028年3月期



[https://www.aiskk.co.jp/ir/management\\_info/mid-term-goal.html](https://www.aiskk.co.jp/ir/management_info/mid-term-goal.html)

2025年5月19日



旭情報サービス株式会社

東京証券取引所 | スタンダード市場  
証券コード | 9799



Copyright ©2025 ASAHI INTELLIGENCE SERVICE CO., LTD. All Rights Reserved.

# 免責事項

- 本資料は、株主・投資家の皆様に当社の情報を提供し、ご理解いただくことを目的としており、当社株式の購入や売却等を勧誘するものではありません。  
投資に関するご決定は、ご自身の責任と判断で行われるようお願いいたします。
- 将来の見通しや予測に関する記述は、資料作成時点で入手可能な情報に基づくものであり、リスクや不確実性を含んでおります。  
実際の業績やパフォーマンスは経済情勢、市場動向、法令・規制の改正等、様々な不確定要素に影響を受けることがございます。  
これらの要因により、見通しと大きく異なる結果となる可能性があることをあらかじめご了承ください。
- 掲載している情報については細心の注意を払っておりますが、内容について如何なる保証を行うものではありません。